

経営セミナーで コーチング学ぶ

盛岡商議所

盛岡商工会議所経営セミナーが6日、盛岡市清水町の同会議所で開かれた。市内の小売、卸、建設、介護、サービスなどから管理職ら25人が出席。PHP認定上級ビジネスコーチの平野順子さんから「自律型人材育成のためのコーチング」を学んだ。

盛岡市の平野さんは2005年、パーソナルコーチとキャリアアカウンセラーとして起業。市内のビジネスマを対象にコーチングをしている。

コーチングは相手の能力や可能性を引き出して、自発的な行動を促進するコミュニケーションの手法。1980年代アメリカで、スポーツコーチのスキルをビジネスに応用するために体系化された。

平野さんは「ティー



コーチングをテーマに行われた盛岡商工会議所経営セミナー

チングは、知識、経験、技術などを持つている上司や先生、コーチらが、そのような知識などを持っていない部下や生徒、プレーヤーらに与えること。コーチングはそれとは違い、与えることはしない」と違いを説明した。

平野さんは「例えば、最初にテニスを学ぶ場合などは、ルール、振り方などの基本の習得は、ティーチングが重

要。ただし、教える人の知っていること以上は教えられない」とティーチングの限界を指摘した。

平野さんは、コーチングの前提として「人間には無限の可能性がある」との考え方を示し、「その人自身の答えを見つけるサポートがコーチングのコーチの役割」と自律型人材育成のコーチングの要点を話した。